

# かうだ

No.5 R6.8.30

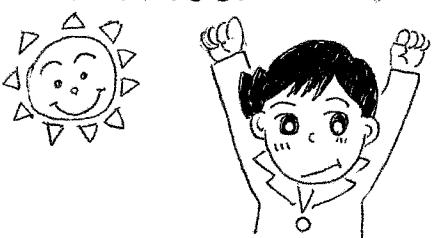
美濃加茂市立西中学校 保健室

今年の夏休みはどうでしたか？有意義な時間を過ごせましたか？学校生活が始まります。学校モードに切り替えが必要ですね。

## 学校モードに切り替えよう！！

生活リズムを取り戻すのに1週間かかります。早寝・早起きから始めることが生活リズムを早く戻すポイントです。次のことから始めてみよう！

### 1. 太陽の光を浴びよう



幸せホルモン「セロトニン」は、日光を浴びることで分泌されます。セロトニンは脳を覚め、体内リズムをリセットします。

### 2. 朝ごはんを必ず食べよう



朝食は1日を活動的にいきいきと過ごすための大切なスイッチ。食べることで胃腸が活動を始めると同時に脳も覚めます。

### 3. 運動しよう



毎日の規則的な運動で適度な疲労を感じると睡眠は深くなります。睡眠の質がよくなりと朝の覚めもよくなります。

### 4. お風呂はみんな湯遊び



熱いお風呂で神経を興奮させたりぬかるめのお風呂でリラックス。眠りのスイッチは体温が下がると自然に入ります。

### 5. 夜は光をあびない



テレビによるちらつく光は、眠りを誘うホルモン（メラトニン）を減らし、脳を休ませるためにには就寝1時間前からのノーテクノロジーが有効的です。

### 6. 決めた時刻に起きて決めた時刻に寝る



いつも同じ時刻に起きて、寝るこれが大切です。生活リズムが整うことで毎日の生活（学習や運動）に取り組みやすくなります。

早く生活リズムを戻すには、特に2・5・6番の項目を意識していましょう。

# ○月1日は「防災の日」○月9日は「救急の日」

今月は「防災の日」「救急の日」など命や安全に関する記念日の多い月です。今月は「南海トラフ地震情報」が気象庁から発表され、防災に対する意識が高まっていると思います。  
日頃からの地震の備えが大切です。家族との連絡や集合場所などぜひ家族と話す時間をつくりましょう。

もしも、今。

災害が起きたら？

大切な命、守れますか？



家族でチェック☑しよう！



自宅近くの避難場所・集合場所は？

・ 地域で決めておいた避難場所や災害が起きた際の集合場所を決めよう

非常時の連絡方法は？

・ 災害時は電話がつながりにくくなります。電話に比べて利用できる可能性が高いのがインターネット。メールやSNSなど家族で何を使うか決めておきましょう  
・ 災害用伝言ダイヤル「117」が利用できます

非常用持ち出し品は？

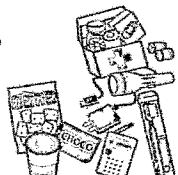
・ 災害時に持ち出す荷物、救急備品の使用期限などを確認しよう

なにが必要？

非常用持ち出し品 チェックリスト

玄関や枕元など、持ち出しやすいところに置きましょう。

- 水
- ヘルメット、防災ずみん
- 車手
- レインウェア
- 懐中電灯
- 予備電池、携帯充電器
- 救急用品（はんそうこう、包帯、消毒液、常備薬など）
- タオル、ブランケット
- 洗面用具、歯ブラシ、歯みがき粉



- 食品（カップ麺、レトルト食品、ビスケット、チョコレートなど最低3日分あると安心！）

- 衣類、下着
- 紐なしの運動靴
- 携帯ラジオ
- マッチ、ろうそく
- 使い捨てカイロ
- ペン、ノート
- 防犯ブザー

マウスウォッシュがあると便利

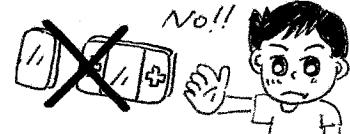
- マスク
- 手指消毒用アルコール
- 石けん・ハンドソープ
- ウェットティッシュ
- 体温計

- 生理用品
- サニタリーショーツ
- 中身の見えないゴミ袋

貴重品（鍵、現金、健康保険証など）  
も持っていくよう！

2日(月)  
～5日(木)

アウトメディアチャレンジ



5日(木)、6日(金)は期末テストです。それに合わせて2日(月)～5日(木)アウトメディアチャレンジを行います。夏休み中は、スマホやゲームを使い過ぎていませんか？自分のメディア時間を見直して、メディア時間も減らしていくよ。メディアコントロールをしていきましょう。

3つのコースから選びます。

- ① メディア1時間以内
- ② 22時以降は見ない使わない
- ③ 1～メディア